


平成27年5月 29 日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3
 協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)
 会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。


事業名	地域内会館設備改修事業
事業実施前の状況	<p>伏尾台第1コミュニティセンターの2階トイレは、男女兼用のレイアウトであるが、男子小用便器が便座個室の直前に配置されており、男子小用便器の使用時には、女性が使用し辛く、女性はほとんど1階トイレを使用する不便があった。改修が望まれる。</p> <p>2階料理室では、食器収納棚の引き戸がレールの摩耗で開閉がし難い、引き戸のガラスが割れて危険であり、改修が望まれる。</p> <p>1階玄関では車いす用のスロープが備えてあるが、木製で大きく重量が嵩み、設置移動が容易な簡易軽量型のスロープが求められている。</p>
事業実施後の状況	<p>2階トイレは、バリアフリーの個室3箇所のトイレに改修された。</p> <p>2階料理室の食器収納棚は、樹脂製窓の付いた観音開き戸に改修された。</p> <p>1階玄関では簡易軽量型の車いす用のスロープが備えられた。</p>
事業の効果	<p>2階トイレは、男女ともに利用できるようになり、利便性が大きく向上した。</p> <p>2階料理室の食器収納棚の安全性が確保され、かつ利便性が大きく向上した。</p> <p>月に数回程度の車いすの利用があるが、容易に対応できるようになった。</p>
今後の課題等	<p>伏尾台第1コミュニティセンターの屋根が、昨今の台風、大雨の都度、部分剥離し飛散する箇所が頻繁に見られるようになり、安全性の問題も生じ、屋根の葺き替えが必要である。</p>

平成27年5月29日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	地域掲示板設置事業
事業実施前の状況	地域内に設置された掲示板が老朽化して板面が損傷して掲示ができない箇所があるなど、また、損傷が著しくまちなみの美観を損なう状況であった。
事業実施後の状況	<p>掲示板が改修された箇所</p> <p>1丁目バス停北側 4丁目バス停 5丁目バス停 中学校前バス停 2丁目ユーロハイツ接点南側 伏尾台センターバス停</p> <p>掲示板が入れ替えられた箇所 伏尾台センター東側(防犯委員会)</p>
事業の効果	地域内のバス周回道路沿いのバス停にある全ての掲示板等が改修されて、自治会等の回覧、案内等の掲示物が見やすくなり、住民の利便性が大きく向上し、さらに、まちなみの景観も向上した。
今後の課題等	掲示板への掲示がしやすくなったことに伴い、公共性のないものや掲示期間を過ぎた掲示物の撤去等の掲示ルールの徹底が求められる。

平成27年5月 29 日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊



事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。


事業名	防犯カメラ設置(管理)事業
事業実施前の状況	<p>H22年度に伏尾台への出入口道路である国道側と川西側の2か所に通過車両を撮影できる防犯カメラを設置した。H24年度に第2コミセン南側と細河中学校の南側交差点に防犯カメラを設置した。H25年度、北高校の周回路北側の中央付近から西方向に向けて1台、同周回路の南東のT字交差点に東西方向に向けて2台の防犯カメラを設置した。</p>
事業実施後の状況	<p>H26年度、北高校の周回路北側の中央付近から東方向に向けて1台の防犯カメラを設置して、27年4月から無人になる伏小付近を撮影可能にした。伏尾台への出入口道路である国道側と川西側の2か所に設けたカメラ支柱を利用して夜間撮影が強化されたカメラを増設した。これによって、地域に出入りする車両並びに歩行者をもれなく撮影し得る状況となった。また、既設カメラとレコーダーはメンテナンスされた。</p>
事業の効果	<p>警察の捜査にも協力でき、同時実施の安全パトロール事業での青パトロール車の巡回、地域内の防災防犯委員会並びに自治会の防犯活動と相まって、毎年空き巣事件"0"を更新した。また、認知症の方が行方不明になったが、伏尾台から出ていない記録が確認でき、さらに捜査して傾斜地に転落されているのを発見できた。</p>
今後の課題等	<p>14台設置したので、地域内に防犯カメラの増設を行うべき特段の理由はなくなり、今後は維持管理が主になるが、捜査の記録開示の要請に備える体制の維持と、経年変化により故障するカメラが今後増えることへの対応など管理業務を強化する必要がある。</p>

平成27年5月29日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。


事業名	安全パトロール実施事業
事業実施前の状況	実施前は小学校の登校時に、主に民生委員等による見守りがあった。平成20年9月より実施し、当初小学校の登校日を中心に、H20年は、1回1時間、1日6回のパトロールからスタートし、H21年は、1日4回に組み直して実施した。H24年は、小学校の曜日毎、学年毎の下校時刻に応じてスケジュールの見直しを行った。H25年度は、1回1時間、1日2~3回のパトロールを実施した。
事業実施後の状況	H26年度は、登校予定日、小学校の曜日ごと、学年ごとの下校時刻の違いに応じて、より細かくパトロールスケジュールの見直しを行い、月曜日から金曜日の間、7時30分から1時間、15時50分から1時間、19時から1時間の1日3回のパトロールを実施した。
事業の効果	朝の登校時に定点立ちを主に行うパトロールでの挨拶運動、小学校下校時に合わせた午後のアナウンスを行う走行によるパトロール、夜間アナウンスが可能な時間帯の走行によるパトロールを継続して行った結果、住民の目が空き巣等の防止に繋がり、防犯カメラ事業との相乗効果も有り、毎年空き巣犯罪"0"を更新できている。
今後の課題等	毎年10名前後の隊員の入れ替わりがあるが、乗務希望の曜日と時間が重複することが多く、さらに夕刻以降の乗務希望者が減少して、運行スケジュール立てが事務担当者の大きな負担である。実施者証の更新講習会の開催手配と、新入隊員への受講手配、保険加入申込み等が増加し事務担当者の負担が増大した。これら事務処理を有償化できないであろうか。

平成27年5月 29 日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。


事業名	防犯防災啓発事業
事業実施前の状況	伏尾台防災・防犯委員会は、自治会連合会より配分される50円×1250戸の予算で運営されている。毎年の総合防災訓練での費用も参加人数が300名を超え、自治会からの配分予算では厳しい状況である。自治会連合会主催の夏祭りでは、会場周辺の交通整理と警備を請け負うが、より安全に歩行者を誘導できるように、通行止め区間における事務連絡等が確保されることが望ましい。
事業実施後の状況	無線機を5台導入して計7台となり、地域に4箇所ある防災備蓄倉庫の一斉点検時(6月21日)に連絡が極めて円滑になった。8月23日は、防災/防犯委員会が伏尾台夏祭り会場で、延べ85名にて無線機を使用して交通整理、巡回警備を行い安全に夏祭りが開催された。9月6日は、大阪市阿倍野防災センター見学に21名が参加した。11月9日は、池田市消防署で行われた普通救命講習に13名が参加した。12月7日は、伏尾台小学校にて防災総合訓練が行われ、参加者は315名に達した。12月27日、29日、30日の年末特別警戒には、延べ106名が参加した。
事業の効果	夏祭りでの通行止め区間の4箇所での夜間照明並びに無線連絡と相まって安全に交通整理が実施できた。大阪市阿倍野防災センターの見学会が実施でき、参加者全員に感想文を書いてもらい防災意識が高まった。総合防災訓練での必要経費を補助金で賄うことができ、300名を超える住民に7項目の訓練を受けてもらうことができた。
今後の課題等	総合防災訓練時の引率リーダーの養成のための教育カリキュラムとして、備蓄資機材の使用訓練、見学会の開催要望があった。

平成27年5月 29 日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。


事業名	地域行事等活動促進事業
事業実施前の状況	子供会活動が衰退し、2丁目自治会、北自治会では子供は大勢いるが、恒例の夏まつりで子供御輿の巡行が2丁目だけできなかった。
事業実施後の状況	軽量であるが、本御輿と同様の外観を有する子供御輿を新調することが決定されて以来、子供会の再編を含めて活動の強化を図る方策が種々取られた。40周年記念となる本年度の夏祭りが平成26年8月23日に開催され、午前8時より12時30分まで、2丁目北自治会集会所前より子供御輿が巡行を始め、1丁目北公園で本御輿と合流して1丁目を巡行し、西公園で子ども御輿が4,5丁目へ引き渡され、次いで3丁目を巡行した。午後からの夏まつり第二弾としてのゲーム大会を終えて、夕刻の学生等による音楽会を終了して、盆踊りを主とする夏祭りが盛大に開催され、多くの参加者が惜しむ中、大雨とともに9時30分に終了した。
事業の効果	育成者が子供会の活性化を真剣に議論できる状況となり、27年度は、2丁目と3丁目の子供会が合併して子供会が無かった2丁目北自治会の子供たちが2・3丁目子供会に入会する強化策が取られることになった。
今後の課題等	第40回記念の夏祭りを開催するも自治会活動のうち最も負担が大きいことから、平成26年度末をもって自治会連合会が解散となり、平成27年度の夏祭りが自治会主催で行われないことになった。一方、活動を活性化した子供会では、新調の子供御輿の巡行を望んでいるので、夏祭りが開催されるようにしたい。

平成27年5月 29 日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	AED管理事業
事業実施前の状況	6年前に阪急バス車庫事務所、伏尾台センターコープ店舗内に設置した。これまで使用されたことがないが、緊急時に備えてメンテナンスが必要である。
事業実施後の状況	阪急バス車庫事務所に設置したAEDで、使用期限が迫ったパッドを交換し、使用可能な状態を維持した。 伏尾台センターコープ店舗内に設置したAEDで、使用期限が迫ったパッドを交換し、使用可能な状態を維持した。 地域住民へのAED設置場所の周知徹底を図るため、広報紙に地図入りで記載し全戸配布した。
事業の効果	午前10時から午後10時まで開店しているコープ店舗内と、24時間常駐されている阪急バス車庫の事務所内に、AEDが使用可能な状態で常備されることになった。
今後の課題等	12月に総合防災訓練で参加者に使用体験を実施し、防災防犯委員会の委員で使用訓練を実施しているが、さらに住民向けの使用訓練の機会を設けることが必要である。 定期的に設置状態の確認を行うこと。

平成27年5月 29 日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。


事業名	公園整備事業
事業実施前の状況	<p>伏尾台の中央公園は、協議会からの高齢者用運動具並びに幼児用の遊具の整備要望の通りにリニューアル工事が実施され、アンケート調査の結果、幼児と高齢者の利用が増加している。</p> <p>利用者増加を踏まえ、協議会では、子育て支援の視線で公園整備を検討し、伏尾台第1公園に水飲み・手洗い設備が設置され、伏尾台1丁目第2公園に幼児用スプリング遊具が設置され、伏尾台5丁目公園に捕球ネットが設置された。</p> <p>しかし、調査で南公園では幼児遊具が不足することが判明した。さらに、公園の利用並びに維持管理に関する住民の関心を高める必要がある。</p>
事業実施後の状況	<p>伏尾台南公園には、幼児用スプリング遊具が設置された。</p> <p>11月22日、樹木名と共に樹木の由来等を記載したプレートを設置する事業を、中央公園にて子供会と協議会委員との共同で実施し、広報活動として焼き芋大会とゲーム大会を実施した。</p>
事業の効果	<p>伏尾台南公園では、幼児用スプリング遊具が設置されたことにより、幼い子供とその育成者たちの利用が増加した。</p> <p>樹木プレートを熱心に読む人たちが多く見られ、住民の関心が高まったと考えられる。</p>
今後の課題等	<p>協議会内のまちなみチェック委員会では、26年度に地域全域を調査し、改善すべき箇所のリストを作成したので、優先順位を付けて改善を順次提案していきたい。</p> <p>樹木プレートの管理を定期的に行うことが必要である。</p>

平成27年5月 29 日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊一 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。


事業名	伏尾台コミュニティ道路整備事業
事業実施前の状況	<p>細河中学校運動場東側は久安寺の里山に隣接しており、山中にある炭焼き小屋跡まで散策できるように、伏尾台の造成時中学校運動場東脇に(1)「階段道とこれに続く平坦道」約200mが造られた。炭焼き小屋跡からは(2)「急なつづら折れ道」約200mと(3)「崖沿いの直線道」約200mを通ると、久安寺山門脇に出る山道がある。(3)「崖沿いの直線道」が道幅が狭く危険で早急に整備が必要であり、伏尾台から久安寺及びグランドゴルフ場へこの散策道で往来し易いように、協同で整備することになり、H23,24年度は(3)「崖沿いの直線道」で拡幅修正及び木質舗装工事が完了した。H25年度は、(3)「崖沿いの直線道」に落下防止のために手すり兼用フェンスを土留擁壁部に立設し、(2)「急なつづら折れ道」に、質舗装工事を施す下準備として、踏面確保の土留補修工事を行った。</p>
事業実施後の状況	<p>本年度は(2)「急なつづら折れ道」に木質簡易舗装工事を施した。細河の協議会と伏尾台の協議会が10月～3月まで月交代で、落ち葉の除去清掃を行った。</p>
事業の効果	<p>久安寺側から(3)「崖沿いの直線道」が拡幅整備、フェンス設置後は親子連れで子供でも安心して歩ける道になり、さらに(2)「急なつづら折れ道」に、踏面確保の土留補修と共に木質簡易舗装工事を行ったことで極めて歩きやすくなった。</p>
今後の課題等	<p>今後(1)「階段道とこれに続く平坦道」に木質簡易舗装工事を施すことで雨天時も歩くことが容易になり、さらに要所に街路灯を設置することによりより安全に散策可能になると考えられる。</p>

平成27年5月 29 日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。


事業名	地域コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	伏尾台では、協議会の広報紙の発行に際し、紙面の作成、印刷、地域全戸配布作業の全てを、協議会メンバーのボランティアで実施してきた。費用は紙代等の実費のみであったが、協議会委員への負担は極めて大きかった。
事業実施後の状況	<p>定期広報紙を2回、特別広報1回を、地域コミュニティ紙を伏尾台地域の全戸に配布した。</p> <p>5月上旬に、平成25年度実施の公園改修事業を表紙にし、26年度の実施事業を紹介した第11号広報を協議会の委員で全戸配布した。</p> <p>11月末に市の広報紙と共に、公園の樹木に開設プレートを子供達と付けている写真を表紙に、平成27年度で実施予定の事業を紹介した第12号広報を全戸配布した。</p> <p>2月末に市の広報紙と共に、平成19年に発足し8年を経過した伏尾台コミュニティ推進協議会の活動の成果を地域の地図を用いて紹介した第13号広報を全戸配布した。</p> <p>伏尾台地域活性化事業で行う年3回の「山びこフェスタ開催案内」ポスター、回覧の広報活動を協議会委員の手配りで実施した。</p>
事業の効果	<p>年間3回の全戸配布の広報による協議会入会、アンケート回収や安全パトロール隊員の応募などに極めて有効であった。</p> <p>「山びこフェスタ開催案内」のポスター、回覧チラシにより、イベントが有意義に実施された。</p>
今後の課題等	委員の負担を減らすため「山びこフェスタ開催案内」をe-mailなどで広報できるように考えていきたい。

平成27年5月 29 日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	伏尾台地域活性化事業
事業実施前の状況	毎年5月と11月の野外コンサート、3月の落語会と年3回開催で既に10回開催してきた。季節を感じられるイベントとして地域に「ふしおだい山びこフェスタ」と認知され定着している。
事業実施後の状況	<p>5月17日、音楽コンサートを地区福祉委員会のフリーマーケットと共催の形で、伏尾台センター「夢の広場」公園で行った。</p> <p>11月22日、午前10時より、本年度の公園整備事業である樹木名と共に樹木の由来等を記載したプレートを設置する事業を、中央公園にて子供会と協議会委員との共同で実施し、子供たちへのご褒美として焼き芋大会とゲーム大会を実施した。その後、午後2時より音楽コンサートを前記「夢の広場」公園で行った。</p> <p>平成27年3月7日、午後1時30分より落語の会を第1コミセンで開催した。</p>
事業の効果	<p>開催結果を参加人数(0.5時間毎の最大ピーク人数、述べ人数でない)で評価する。夢の広場に立ち寄り20~30分聞いている方、最初から最後まで聞いている方等多くの人に楽しまれている。</p> <p>5月17日 「ジャズコンサート」1.5時間 70~100人 11月22日 「ボーカルコンサート」1.5時間 60~120人 樹木プレート設置、焼き芋大会、ゲーム大会の参加者85人 3月7日 室内で開催「落語の会」70人</p>
今後の課題等	参加者は異口同音に伏尾台で音楽や落語が楽しめて良かったと言い、継続要望が多かったが、ボランティアスタッフを集めるも少ない。今後開催の内容、方法を吟味検討しなければならない。

平成27年5月29日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。


事業名	細河中学校(地域)花いっぱい運動支援事業
事業実施前の状況	地区福祉委員会並びに細河地域コミュニティ推進協議会と共同して、細河中学校が行う地域花いっぱい運動(中学生がパンジーなどを育てて、大きくなった苗を地域の学校、保育所、老人ホームなどに配り、やさしい環境作りを行う)を支援していた。
事業実施後の状況	パンジー、ビオラのプラグ苗 1000株を育成用土、肥料等を用いて予定どおり育成することができた。育成したパンジー、ビオラは、中学生が地域の学校、保育所、老人ホームなどに配り、やさしい環境作りを行うことができた。
事業の効果	文字どおり細河中学校地域の地区福祉委員会並びにコミュニティ推進協議会が全て共同して、中学生が行う学校、保育所、老人ホームなどへ花の贈呈活動を支援することができ、地域全体の活動として定着してきた。
今後の課題等	今後は、ほそごう学園の開校とともにさらに地域全体の活動としての意義が高まるため、継続して活動していきたい。

平成27年5月 29 日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。


事業名	子育て支援環境整備事業
事業実施前の状況	平成22年度より、伏尾台第1コミュニティセンター内の一室を使用し、幼児向けの備品を整備し、乳幼児を育てる母親に気軽に集まれる場所として提供し、これを運営する子育て支援グループを立ち上げた。その後も毎週、部屋が開設される日時を決めて、無料登録制で参加者を募集する方法で運営している
事業実施後の状況	<p>「フレンズ」の会員は67組(134人)、ボランティア会員(12名)で構成され、伏尾台第1コミュニティセンターの小会議室を週2回借りて、子育てサロン「フレンズ」を開設した。年間、121組(延べ242人)の利用があった。 上記活動の他、七夕とクリスマス時期の年2回、入園前会員宅を訪問して、手作りカードの贈呈、子育ての悩み等の聞き取りを行う活動を、延べ82回(延べ246名)行った。</p> <p>子育てサロン「フレンズ」を卒業した会員による「親子で遊ぶ会」を8月と12月実施し、23組(延べ46人)の参加があった。</p>
事業の効果	「ほっとルームフレンズ」で親交を深めた親子同士がお互いの家や公園に集い、グループで遠出できるようになり、子供と純粋に向き合い遊ぶ時間が持てる人間関係が築けるようになるなどの、初期目的である、密室育児で子育てストレスを溜めてしまうことを防止できる環境を整備維持できている。
今後の課題等	新たな未就園児の親子への広報活動並びに新規登録等の事務処理、さらに就園児となった親子らとの交流、相談で訪れる母親への支援等を考えると、支援者の当番制を確立するため、一部有償ボランティア活動を認めてもらえる制度が必要と考える。

平成27年5月 29 日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。


事業名	地域コミュニティ推進協議会拠点運営事業
事業実施前の状況	コミュニティ推進協議会の活動拠点として事務所設置を行った。伏尾台周回道路沿いで西公園南側と目立つ場所に看板と掲示板を設置して広報活動を行っている。現状の屋根上を被覆する簡易屋根を設けて雨漏りを防ぎ、光ケーブルを引きコピー・ファックス複合機を導入でき、印刷用紙や書類を保管可能になった。
事業実施後の状況	協議会の役員会議を定期的で開催し、資料回覧物等の印刷業務を行っている。また、地域の「防災・防犯委員会」の活動拠点として、会議の他、年末の防犯防火の巡回拠点として活用してもらっている。さらに、地域内に季節毎の花を植える活動を行う地区父子委員会の「花の会」の活動拠点として利用してもらっている。
事業の効果	伏尾台地域に入ってすぐの目立つ立地条件のもと、webでのグーグル地図にも「伏尾台コミュニティ推進協議会」と表示され、そのストリートビューには黄色い看板が目立っている。コミュニティ推進協議会はもとより、防災・防犯委員会並びに社協の花の会の活動拠点として、それぞれ活用されている。
今後の課題等	屋根の改修により、事務所機能が復活し、利用回数が増大した結果、元来老朽化した床の損傷が進行しており、踏み抜けるのも時間の問題となってきた。

平成27年5月 29 日

池田市長 様

住 所 池田市伏尾台5丁目2-3

協議会名 ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)

会長名 春山 俊 

事業の評価書

下記のとおり実施事業の評価を報告します。

事業名	市民レクリエーション大会事業
事業実施前の状況	伏尾台校区住民がスポーツに親しみ気軽に参加できる機会を設け、幼児から高齢者まで楽しみ交流を深めて地域の活性化を図る目的で、伏尾台校区市民レクリエーション大会実行委員会を組織し、自治会連合会の協賛のもと、伏尾台大運動会を行ってきた。各自治会の組織率の低下にともない、自治会からの参加者並びに協賛金も大きく低下している。
事業実施後の状況	自治会協賛金の低下を補う形の補助金として、必要な運営費用を賄うことが可能になり、参加者の高齢化と運動量の減量化を求める意見を考慮して、プログラムを一部変更した結果、多くの住民が参加して大いに楽しめるスポーツ大会を開催できた。
事業の効果	実行委員会並びに自治会連合会の役員、スタッフともに運営が積極的に行われ、又、各自治会の参加者募集の努力の結果、例年同様に参加者があり、盛況な運動会であった。
今後の課題等	主に夏祭りの開催に要する労力が大いなる負担として、組織率の大幅な低下を理由に自治会連合会を脱会する自治会が出ることであり、平成26年度末で自治会連合会が解散となった。これにより平成27年度の自治会連合会による参加者集めができなくなるため、運動会の中止が懸念され、また、幼児から高齢者までスポーツを楽しみ交流を深めて地域の活性化を図る初期目的に立ち返り、参加人数を考慮した紅白対抗形式など、従前とは異なる別形態の運動会を模索していく必要がある。